

平成 31 年度  
事業計画書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 平成 32 年 3 月 31 日

公益財団法人 広島県市町村振興協会

## 目 次

1	資金貸付事業	1
2	新市町村振興宝くじ収益金の交付事業 (ハロウィンジャンボ宝くじ交付事業)	2
3	市町職員研修事業	3
4	市町振興助成事業	4
5	市町の振興に関する調査研究及び情報提供事業	5
6	市町村振興等宝くじの普及宣伝のための広報事業	6
7	災害見舞金交付事業	6
8	その他	6
■	事業予算額一覧	7

平成 31 年度事業計画

公益財団法人 広島県市町村振興協会は、定款に掲げる法人の目的を達成するため、平成 31 年度の事業として次のとおり計画する。

1 資金貸付事業 【予算額 4,619,400 千円 対前年度増減額 90,900 千円】

(1) 事業概要

市町に対し、災害関連事業及び一般単独事業債等の資金として基金の貸付を行う。

(2) 貸付計画

(ア) 貸付予算額 4,619,400 千円

①平成 31 年度貸付計画分 2,750,000 千円（長期貸付 2,650,000 千円、短期貸付 100,000 千円）

（対前年度増減額 長期貸付△200,000 千円(※)、短期貸付 0 千円）

②平成 30 年度貸付計画分 1,869,400 千円(全額長期貸付)

（対前年度増減額 290,900 千円）

※ 長期貸付が対前年度 200,000 千円の減額となっている理由は次のとおり。

下表のとおり、平成 30 年度長期貸付予算額(4,428,500 千円)を超える市町の借入希望があったことから、希望額のうち急傾斜地対策事業等の防災対策関連事業分(208,800 千円)について、平成 30 年 7 月豪雨災害を踏まえ、防災対策の促進が図られるよう、平成 31 年度貸付予算額から前倒しで貸し付けるように調整しているため。

《参考》

平成 30 年度長期貸付予算額		長期貸付実績・予定	
平成29年度貸付計画分 (平成 30 年 5 月貸付分)	1,578,500 千円	平成30年5月貸付(実績)	1,550,400 千円
平成30年度貸付計画分	2,850,000 千円	平成31年3月貸付(予定)※	1,217,500 千円 (うち防災対策関連分6,900 千円)
		平成31年5月貸付(予定)※ →平成31年度予算	<u>1,869,400 千円</u> (うち防災対策関連分201,900 千円)
計	4,428,500 千円	計	4,637,300 千円 (うち防災対策関連分208,800 千円)

※ 平成 31 年 3 月・5 月貸付(予定)の貸付予定額は、市町の借入希望に基づき調整した額である。

(イ) 貸付対象事業

①災害時における緊急融資事業及び災害防止事業

②緊急に整備を要する施設等整備事業

(ウ) 貸付条件

項目	短期貸付	長期貸付
貸付時期	随時	5月下旬(平成30年度貸付分)、3月下旬
償還期限・ 貸付利率	同一会計年度内 0.01%(※)	①12年以内(据置期間2年以内)0.01%(※) ②15年以内(据置期間3年以内)0.07%(※) ③20年以内(据置期間3年以内)0.3%(※)
償還方法	元利金一括償還	半年賦元金均等償還

※上記貸付利率は、平成31年1月末現在の利率である。実際の貸付利率は、貸付時における(一般)全国市町村振興協会の貸付利率に準じて定める。

(3) 貸付対象

22市町

(4) 基金の現在高等の見込み

平成31年度期首残高	2,759,486千円	
期中増減要因	受取市町村振興宝くじ交付金	115,364千円
	貸付金償還元金	2,763,078千円
	貸付金支出	△4,619,400千円
平成31年度期末残高※	1,018,528千円	
期中増減(期末残高－期首残高)	△1,740,958千円	

※地方債課長内かんに基づく、基金確保額は1,312,661千円(平成29年度決算ベース)

## 2 新市町村振興宝くじ収益金の交付事業(ハロウィンジャンボ宝くじ交付事業)

【予算額 277,637千円 対前年度増減額 52,774千円】

(1) 事業概要

公共事業その他住民福祉の増進を目的とする事業の財源とするため、ハロウィンジャンボ宝くじの収益金に係る広島県交付金の全額を、市町交付金配分基準(平成29年10月11日改正)に基づき22市町へ交付する。

(2) 交付基準

均等割配分45%、人口割配分55%(平成27年国勢調査の確定値を基に算出)

(3) 対象事業

市町が実施する地方財政法第32条に規定する事業

### 3 市町職員研修事業 【予算額 86,092 千円 対前年度増減額 2,792 千円】

#### (1) 事業概要

市町単独で実施するよりも、共同で実施することによって、より効率的に職員の資質の向上が図られる各種研修の実施または助成を行う。

#### (2) 事業計画

##### ア 市町トップセミナー (予算額 1,450 千円 対前年度増減額 163 千円)

新しい行政施策や広域的な行政課題に関する専門家を招き、市町の長及び議会議長並びに市・町幹部職員を対象にセミナーを実施する。

##### イ 市町職員海外派遣研修 (予算額 13,510 千円 対前年度増減額 260 千円)

国内では得られない先進的な事例やプロセスについて、現地の行政担当者等から学ぶとともに、グローバルな視点で物事を捉え、考え、行動できる職員を育成するため、最近の行政課題に関し先進事例を有する諸国へ市町職員を派遣する。

##### ウ 公益財団法人 全国市町村研修財団等の研修事業に対する助成

(予算額 19,700 千円 対前年度増減額 430 千円)

県内では受講する機会の少ない専門的かつ実務的な研修を受講できるよう、研修参加に係る経費の一部を市町に助成する。

##### エ ひろしま自治人材開発機構の研修事業に対する助成

(予算額 51,432 千円 対前年度増減額 1,939 千円)

市町単独では難しい研修事業を実施している同機構の研修事業経費に係る市町負担額を取りまとめて負担する市長会及び町村会に全額助成する。

#### 4 市町振興助成事業 【予算額 284,182 千円 対前年度増減額 5,293 千円】

(1) 事業概要

市町が共同して行う事業並びに市町で構成する団体が行う次の事業に対して助成する。

(2) 事業計画

ア 広島市消防ヘリコプターの運営に対する助成

(予算額 36,647 千円 対前年度増減額 △1,060 千円)

運営経費のうち、各市町が支出する負担金の一部を助成する。

イ 広島県防災ヘリコプターの運営に対する助成

(予算額 20,373 千円 対前年度増減額 △188 千円)

運営経費のうち、各市町が支出する負担金の一部を助成する。

ウ 一般財団法人地域活性化センターへの事業参加費に対する助成

(予算額 2,450 千円 対前年度増減額 0 千円)

各市町が会員となっている同センターの年会費相当額を取りまとめて負担する市長会及び町村会に全額助成する。

エ 広島空港の振興に対する助成

(予算額 1,661 千円 対前年度増減額 0 千円)

広島県空港振興協議会事業経費に係る各市町の負担額を取りまとめて負担する市長会及び町村会に全額助成する。

オ 市町の国際化の推進に対する助成

(予算額 1,540 千円 対前年度増減額 0 千円)

公益財団法人ひろしま国際センターの各市町が負担すべき会費を取りまとめて負担する市長会及び町村会に全額助成する。

カ 広島空港整備事業に対する助成

(予算額 22,511 千円 対前年度増減額 6,541 千円)

法律に基づき各市町が負担する広島空港整備事業費の一部を助成する。

キ 市町関係 4 団体の行う研修事業並びに政策研究事業費に対する助成

(予算額 23,000 千円 対前年度増減額 0 千円)

全市町で構成する県市長会、県町村会、県市議会議長会及び県町議会議長会が行う、共通課題解決に向けた研修及び調査研究等に係る経費の一部を助成する。

ク 協働のまちづくり事業に対する助成

(予算額 88,000 千円 対前年度増減額 0 千円)

協働のまちづくり事業を推進するため、各市町が支出する経費の一部を助成する。

ケ 安全・安心まちづくり事業に対する助成

(予算額 88,000 千円 対前年度増減額 0 千円)

住民の安全・安心を確保するため、各市町が支出する経費の一部を助成する。

## 5 市町の振興に関する調査研究及び情報提供事業

【予算額 24,771 千円 対前年度増減額 2,637 千円】

### (1) 事業概要

各市町の魅力を県内外に発信し、交流・定住により地域の振興を図る。

### (2) 事業計画

#### ア 市町村情報センターひろしま夢ぷらざ総合的情報受発信施設の運営

(予算額 21,000 千円 対前年度増減額 2,569 千円)

総合的な情報受発信施設「市町村情報センターひろしま夢ぷらざ」を運営し、各市町に関する情報を発信する。

また、同夢ぷらざにおいて物品販売を行う広島県商工会連合会が、開設後 20 年経過し老朽化した物品販売コーナーの内装等をリニューアルすることから、これに合わせて、市町情報コーナーの床などについて調和した改装を行うとともに、市町 PR 動画等配信用のモニターを設置する。

#### イ 地域づくり情報誌「夢ぷらざ」の発行 (予算額 3,771 千円 対前年度増減額 68 千円)

地域づくり情報誌「夢ぷらざ」を発行し、各市町の情報を発信する。

## 6 市町村振興等宝くじの普及宣伝のための広報事業

【予算額 5,032 千円 対前年度増減額 110 千円】

### (1) 事業概要

市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）及び新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）による収益金の増加を図るため、全国市町村振興協会、各市町等と連携を図りながら販売促進のための広報活動を行う。

### (2) 事業計画

- ア 新聞広告掲載、ラジオCM
- イ ポスター掲示・デジタルサイネージ広告掲載【広島市内・福山市内】
- ウ 販売促進物街頭頒布【広島市内・福山市内】
- エ 市町の庁舎等における庁内販売(広島県との連携による)
- オ 各市町広報誌掲載依頼

#### (参考)

全国自治宝くじ協議会の取組

##### 【商品性の向上と販売促進】

- ・賞金体系の見直し
- ・コラボイベントに合わせた販売（ネーミング、時期）
- ・テーマや季節に合わせたプロモーションの強化
- ・プレゼントによる販売キャンペーンの強化
- ・話題性を喚起する抽選会の実施

##### 【販売チャネルの強化】

- ・インターネット販売の開始
- ・コンビニ販売の導入検討
- ・対面販売の強化

## 7 災害見舞金交付事業【予算額 3,000 千円 対前年度増減額 △35,001 千円】

災害により被災した市町(災害救助法の適用を受けた市町)の災害復旧対策の促進が図られるよう、住家被害の程度に応じて災害見舞金を交付する。

## 8 その他

### (1) 基金の運用

各事業の財源とするため、基金の適切な管理を行うとともに、効率的な運用を図る。

### (2) 協会の運営

各事業の円滑な実施のため、効率的な運営を行うとともに、広島県その他の関係団体等との連絡調整を行う。



■事業予算額一覧

単位：千円

事業名	H31 予算	H30 予算	前年比
<b>1 資金貸付事業</b>	<b>4,619,400</b>	<b>4,528,500</b>	<b>90,900</b>
ア 長期貸付	4,519,400	4,428,500	90,900
イ 短期貸付	100,000	100,000	0
<b>2 新市町村振興宝くじ収益金の交付事業 (ハロウィンジャンボ宝くじ交付事業)</b>	<b>277,637</b>	<b>224,863</b>	<b>52,774</b>
<b>3 市町職員研修事業</b>	<b>86,092</b>	<b>83,300</b>	<b>2,792</b>
ア 市町トップセミナー	1,450	1,287	163
イ 市町職員海外派遣研修	13,510	13,250	260
ウ 公益財団法人 全国市町村研修財団等の研修事業に対する助成	19,700	19,270	430
エ ひろしま自治人材開発機構の研修事業に対する助成	51,432	49,493	1,939
<b>4 市町振興助成事業</b>	<b>284,182</b>	<b>278,889</b>	<b>5,293</b>
ア 広島市消防ヘリコプターの運営に対する助成	36,647	37,707	△1,060
イ 広島県防災ヘリコプターの運営に対する助成	20,373	20,561	△188
ウ 一般財団法人地域活性化センターへの事業参加費に対する助成	2,450	2,450	0
エ 広島空港の振興に対する助成	1,661	1,661	0
オ 市町の国際化の推進に対する助成	1,540	1,540	0
カ 広島空港整備事業に対する助成	22,511	15,970	6,541
キ 市町関係 4 団体の行う研修事業並びに政策研究事業等に対する助成	23,000	23,000	0
ク 協働のまちづくり事業に対する助成	88,000	88,000	0
ケ 安全・安心まちづくり事業に対する助成	88,000	88,000	0
<b>5 市町の振興に関する調査研究及び情報提供事業</b>	<b>24,771</b>	<b>22,134</b>	<b>2,637</b>
ア 市町村情報センターひろしま夢ぷらざ総合的情報受発信施設の運営	21,000	18,431	2,569
イ 地域づくり情報誌「夢ぷらざ」の発行	3,771	3,703	68
<b>6 市町村振興宝くじの普及宣伝のための広報事業</b>	<b>5,032</b>	<b>4,922</b>	<b>110</b>
<b>7 災害見舞金交付事業</b>	<b>3,000</b>	<b>38,001</b>	<b>△35,001</b>
<b>合 計</b>	<b>5,300,114</b>	<b>5,180,609</b>	<b>119,505</b>

※ H30 予算の額は、平成 30 年 11 月の補正予算（書面による理事会のみなし決議済）後の予算額である。